

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2013年4月1日
【会社名】	キヤノン株式会社
【英訳名】	CANON INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼社長 C E O 御手洗 富士夫
【本店の所在の場所】	東京都大田区下丸子三丁目30番2号
【電話番号】	(03)3758-2111
【事務連絡者氏名】	財務経理統括センター経理部長 長島 和彦
【最寄りの連絡場所】	東京都大田区下丸子三丁目30番2号
【電話番号】	(03)3758-2111
【事務連絡者氏名】	財務経理統括センター経理部長 長島 和彦
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄三丁目8番20号) 証券会員制法人福岡証券取引所 (福岡市中央区天神二丁目14番2号) 証券会員制法人札幌証券取引所 (札幌市中央区南一条西五丁目14番地の1)

1【提出理由】

2013年3月28日開催の当社第112期定時株主総会（以下「本総会」という。）において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 本総会が開催された年月日

2013年3月28日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の配当の件

配当財産の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金70円（普通配当60円、記念配当10円）

配当総額 金80,695,390,370円

剰余金の配当が効力を生ずる日 2013年3月29日

第2号議案 取締役21名選任の件

取締役として、御手洗富士夫、田中稔三、生駒俊明、渡部國男、足達洋六、三橋康夫、松本繁幸、本間利夫、中岡正喜、本田晴久、小澤秀樹、眞榮田雅也、谷泰弘、荒木誠、末松浩之、鶴澤繁行、長澤健一、大塚尚次、山田昌敬、脇屋相武および大野和人の各氏を選任する。

第3号議案 取締役の退職慰労金制度廃止に伴う打ち切り支給の件

第2号議案で再選された取締役18名（御手洗富士夫、田中稔三、生駒俊明、渡部國男、足達洋六、三橋康夫、松本繁幸、本間利夫、中岡正喜、本田晴久、小澤秀樹、眞榮田雅也、谷泰弘、荒木誠、末松浩之、鶴澤繁行、長澤健一および大塚尚次の各氏）に対し、当社の定める一定の基準に従い相当額の範囲内において退職慰労金を打ち切り支給する。なお、その支給の時期は各氏の取締役退任の時とし、具体的金額、方法等は、取締役会に一任する。

第4号議案 取締役の報酬額改定の件

取締役の報酬額を「年額18億円以内」とし、取締役の報酬額には、使用人兼務取締役の使用人分の給与は含まないものとする。

第5号議案 取締役賞与支給の件

当期末時点の取締役18名に対し、取締役賞与総額190,500,000円を支給する。

(3) 決議事項に対する賛成、反対および棄権の意思の表示に係る議決権の数、決議事項が可決されるための要件ならびに当該決議の結果

決議事項	賛成(個)	反対(個)	棄権(個)	賛成率(%)	決議結果
第1号議案	9,171,884	2,350	29,610	98.70%	可決
第2号議案					
御手洗 富士夫	6,710,797	2,443,342	49,757	72.21%	可決
田中 稔三	8,514,043	640,106	49,757	91.62%	可決
生駒 俊明	8,492,038	662,113	49,757	91.38%	可決
渡部 國男	8,603,646	550,504	49,757	92.58%	可決
足達 洋六	8,603,109	551,040	49,757	92.58%	可決
三橋 康夫	8,604,275	549,874	49,757	92.59%	可決
松本 繁幸	8,631,522	522,630	49,757	92.88%	可決
本間 利夫	8,604,120	550,029	49,757	92.59%	可決
中岡 正喜	8,631,579	522,573	49,757	92.88%	可決
本田 晴久	8,631,449	522,702	49,757	92.88%	可決
小澤 秀樹	8,630,629	523,523	49,757	92.87%	可決
眞榮田 雅也	8,631,540	522,612	49,757	92.88%	可決
谷 泰弘	8,631,439	522,712	49,757	92.88%	可決
荒木 誠	8,631,435	522,716	49,757	92.88%	可決
末松 浩之	8,631,572	522,579	49,757	92.88%	可決
鶴澤 繁行	8,631,466	522,686	49,757	92.88%	可決
長澤 健一	8,631,271	522,881	49,757	92.88%	可決
大塚 尚次	8,631,382	522,770	49,757	92.88%	可決
山田 昌敬	8,503,186	650,963	49,757	91.50%	可決
脇屋 相武	8,503,075	651,074	49,757	91.50%	可決
大野 和人	8,502,953	651,196	49,757	91.50%	可決
第3号議案	6,133,998	2,823,701	246,129	66.01%	可決
第4号議案	9,036,686	129,415	37,616	97.24%	可決
第5号議案	9,068,285	80,331	55,226	97.58%	可決

(注) 1 各議案の賛成数、反対数および棄権数は、本総会前日までの事前行使分に当日出席の株主から賛否に関して確認できたものを加算しています。

2 各議案の賛成率は、出席株主の議決権数(本総会前日までの事前行使分と当日出席分を合計したもの)を分母とし、本総会前日までの事前行使分に当日出席の株主から賛成が確認できた分を加算したものを分子として算出しています。

3 各議案の可決要件は次のとおりです。

- ・第1号議案、第3号議案、第4号議案および第5号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成です。
- ・第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の三分の一以上を有する株主の出席および出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

(4) 議決権の数に本総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使および当日出席の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより可決要件を満たし、会社法上適法に決議が成立したため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対および棄権の確認ができていない議決権数は加算しておりません。